

# Cisco DSL ルータの設定とトラブルシューティング ガイド - PPPoE クライアントとして動作する Cisco DSL ルータの PPPoE 実装オプション

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[実装オプション](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、PPPoE クライアントとして動作する Cisco DSL ルータの Point-to-Point Protocol over Ethernet ( PPPoE ) の実装オプションについて説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 実装オプション

Asymmetric Digital Subscriber Line ( ADSL ; 非対称デジタル加入者線 ) サービスに対して、次の PPPoE実装オプションのいずれかを選択します。どちらの実装オプションにも、Network

Address Translation ( NAT; ネットワーク アドレス変換 ) オーバーロード、NAT プール、スタティック NAT、および Dynamic Host Control Protocol ( DHCP; 動的ホスト制御プロトコル ) サーバの設定例が示されています。

ISPが提供するPPPoEサービスの種類を説明する実装を選択します。

- [PPPoE Cisco DSLルータクライアントオプション1](#):ISPがCisco DSLルータに単一のダイナミックパブリックIPアドレスを割り当てます。
- [PPPoE Cisco DSLルータクライアントオプション2](#):ISPがCisco DSLルータに単一のスタティックパブリックIPアドレスを割り当てます。

この構成ガイドの[メインページ](#)に戻ります。

## [確認](#)

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

## [トラブルシューティング](#)

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

## [関連情報](#)

- [Cisco DSL ルータの設定とトラブルシューティング ガイド - PPPoE の実装オプション](#)
- [Cisco DSL ルータの設定とトラブルシューティング ガイド](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)